



Weekly Report

小諸浅間ロータリークラブ

- ◆例会日/週火曜日 12:30~13:30 ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
- ◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 2 階
- ◆会 長 / 渡辺 頼雄 ◆副 会 長 / 掛川興太郎
- ◆幹 事 / 前田 博志 ◆クラブ広報・情報委員長 / 矢島 栄一



2015~2016 年度

国際ロータリーのテーマ

NO. 1324 平成28年6月28日

◆点鐘	渡辺 頼雄 会長
◆SAA	矢島 栄一 委員
◆ソング	手に手つないで
◆ピジター	金児 進君(小諸RC) 甘利享一君(小諸RC)

【会長挨拶】 渡辺 頼雄 会長

英国の6月23日の国民投票、EUからの離脱派が勝利。

中・長期的に世界経済が保護主義的な方向に向かわないかとの懸念が広がり、EU離脱のドミノ現象が広がらないかの懸念を抱えている。

英国は世界的な経済不安のパンドラの箱を開けてしまった訳です。

離脱交渉は原則として開始後2年で英国へのEU法適用が停止する、それまでに経済や司法、教育など多くの分野で新協定を結ぶ必要がある。

英国の国民投票 民主主義の1つのかたちだとはいえ、この選択で正しかったのでしょうか。

国をひらくことで世界経済が成長してきた。

この流れを変えようとしている英国。

2年後、そして10年後の歴史がそれを教えてくれることになるのでしょう。

さて、一年間 皆様には本当にお世話になりました。ご協力頂いたこと、楽しい行事の数々、本当にありがとうございました。

【幹事報告】 黒澤 明男 副幹事

1. 国際ロータリー日本事務局よりロータリーレート変更について

7月より1ドル106円(現行110円)に変更

2. 週報

小諸RC

【本日の配布物】

週報 1323号、理事会報告

◆出席報告 矢島 栄一 委員

会員数23名 出席義務者20名 免除者3名

本日 出席 15名

事前 MU 2名 75.00%

前々回(6/14) MU 0名 80.00%

◆ラッキー賞

NO. 3 掛川 興太郎君

◆ニコBOX 小林 秋生 委員長

金児 進君	お世話になりました。
甘利 享一君	一年間大変お世話になりました。7月の第3例会に再びお世話になります。
渡辺 頼雄君	小諸RCの金児会長様、甘利幹事様、そして小諸浅間RCの皆様一年間お世話になりました。
小林 秋生君	ネームプレートを忘れました。
掛川興太郎君	小諸RCの金児会長さん、ラッキー賞有難うございました。

次週のプログラム:

7月5日「新役員の方針・抱負」

会長・副会長・幹事

次々週のプログラム:

7月12日「委員長挨拶」各委員長

◆【本日のプログラム】「年度を顧みて」 会長・副会長・幹事・各委員長

「年度を顧みて」 渡辺 頼雄 会長



この一年、皆様の御協力を頂き、何とか努めさせて頂きました。誠にありがとうございました。

八朔相撲の支援。甲府第一高校競歩の支援。歌舞伎座と東京スカイツリー。

Xmas 夜間例会。とたくさんの思い出を作させて頂きました。

毎例会のつたない会長のお話にもお付き合い頂き誠に申し訳なく思っております。

反省の第一は、会員の増強が出来なかったことであります。

“2016 規定審議会において採択された 制定案及び決議案”

ロータリーの現状を見据え未来に向かっての柔軟な改革がおりこまれているようであります。

次年度からの新しい姿が未来を明るくしてゆくことを期待したいと思います。

掛川さんとお話していますと、広い視野からたくさんのアイデアもお持ちであります。当クラブの躍進に向けたスタートをよろしく願いたいと思います。

掛川年度の隆盛をご祈念申し上げ、年度の締めとさせて頂きます。ありがとうございました。

「年度を顧みて」 掛川 興太郎 副会長



渡辺会長の補佐役として、一年間勉強させて頂き、誠に有難うございました。

早いもので、副会長の任務は、渡辺会長始め、会員の皆様のご協力により、何とか副会長としての役目は終了となりました。

次回より、2016-2017 年度の会長として就任することになりますが、

小諸浅間ロータリークラブの直面する課題を考えますと、来年度は色々行うことがあり過ぎて、頭の中は混乱状態ですが、小池副会長さん、矢島幹事さん、各委員長さん、会員の皆様と良く話しあい、又皆様の知恵をお借りして、直面する課題を、ひとつずつ解決していきたいと思っておりますので、御協力をお願いします。

「一年を振り返って」 会員増強委員会 小池平一郎 委員長



一年を振り返って、実力派の委員を添えながら委員長の力不足にて、増強どころか、退会会員が出て、会員数減になったのが、極めて心残りです。

次期委員長、渡辺文夫さんに託します。中河邦忠会員のおかげで一名増員できそうなのが、せめてもの成果と言えるでしょうか。

「一年間を顧みて」 クラブ広報・情報委員会 矢島 栄一 委員長



【広報活動】

① 当クラブのホームページは5年目を迎え、何かしかのリニューアルが必要かと構想を練ってきましたが、HPにさらなるインパクトを求めるには、HP作成の知識とテクニックが必要であり、アウトソーシングで作成している現状では資金的にも厳しい状況と言えます。

② 他委員会と連携によるマスメディアへの働きかけを目標に掲げていましたが、奉仕委員会と協力して10月に行われた甲府一高の強行遠足で、コミュニティテレビこもろに取材の交渉をし、快くお受けいただきました。TVカメラも入って、生徒たちの感動的なゴールシーンや柳田市長のインタビュー、橋詰奉仕委員長のインタビューも交え、ニュースの時間に放映していただきました。

やはり重要なことは、取材してもらえよう活動を企画・実行することだと感じました。

【情報活動】

週報では、例会の記録や有益な卓話などを出席できなかったクラブ会員の皆さんや周辺クラブの皆さんにお知らせすることを目的に、できるだけ見やすく読みやすいものを提供できるよう心掛けてきました。作成を担当いただいている事務局の掛川さんには、いつもご苦勞をおかけして感謝の言葉もありません。

また、一年間「週報当番」や「ロータリーの友」紹介でご協力いただきましたクラブ広報・情報委員の皆さんやクラブ会員の皆さんにもあらためて感謝申し上げる次第です。

「年度を顧みて」 クラブ運営委員会 小林 秋生 委員長



昨年7月に新年度入りしてから実に速いもので、本日は、もう年度替りの最終例会でございます。一年前を思い起こして見ますと、先ずは8月4日に町屋館をお借りして、納涼夜間例会を実施致しました。この場所での納涼例会は、何回も経験がありますが、佐久市の料理店“かつ栄”さんによるケータリングを主体とした会食と、林家さんぽ師匠の

落語で夕涼みのひとときをご家族と一緒に過しました。かつ栄さんの御料理も内容豊富で、中々良かったと思います。実行のお世話を戴いた黒澤会員さんありがとうございました。

11月14～15日は東京方面へ1泊2日のご家族親睦旅行を実施致しました。新歌舞伎座の観劇と隅田川屋形船宴会、そしてスカイツリー観光と築地魚河岸での会食と盛りだくさんを楽しみました。今回はすこし余分な予算も使いましたが、それなりに盛大に実行出来ました事を、会員皆様のご理解にも感謝申し上げます。

次に12月8日、恒例のクリスマス家族夜間例会を行いました。この例会は、この音羽会場にて、ビンゴゲームによる景品取りにて極くシンプルにクリスマスを祝いました。景品調達のお世話を戴いた美齊津会員さんありがとうございました。

1月には新年会、3月に創立夜間例会、また、秋・春の小諸クラブさんとの合同例会など、皆様のご協力のもと、何とか形成りに運営出来て来ました事、大変ありがとうございます。

最後に一言感想であります。今まで何とか3テーブルでの例会でありましたが、最近では2テーブルでの例会が目立つこととなります。2テーブルでは大変さびしい想いですが、どうか出席率のアップを期待して、年度感想と致します。一年間、大変ありがとうございました。

「年度を顧みて」

出席・プログラム委員会 黒澤 明男 委員長



渡辺年度の5月までの出席率は82%で100%に近い？数字になりました。会員の皆様の進んで出席する意識に敬意を表します。クラブ活動の基であるプログラムの策定については多彩で魅力あるものであったか気になりますがノルマだけはこなしたと思っております。

卓話にご協力いただきました黒田・橋詰・渡辺(文)・前田・矢島(栄)・工藤会員に感謝申し上げます。

「1年間を振り返って」

奉仕プロジェクト委員会 橋詰 希望 委員長

地区補助金を利用する事業に該当するような活動を模索し、甲府第一高校の競歩遠足には安全を確保するための交通安全蛍光腕章400本の寄贈(99,360円)をしました。腕章は有効に使っていただきましたが、当日の2日間にわたる応援や手伝いは高校のOBが中心となった昼夜に及ぶ活動で、私たちはゴール地点でお出迎えをしました。八幡神社の八朔相撲はさらしを寄贈し当日の儀式に招待され(合計25,390円)非常に喜ばれました。ただいずれも地区補助金の対象にはならないことが分かり今後の課題となりました。

職業奉仕の職場例会は11月17日に耳取の塩川家を見学させていただき当主の塩川様に昔の話をいただき、皆熱心に聞き入り、家の中や立派な庭園を見せていただきました。

飯綱山公園の整備は予定通り8月11月6月の3回行ききれいに整備されました。

ガールスカウト17団には例年の通り活動費の協力をして、3月15日に1年間の活動報告もいただきました。

社協のチャリティバザー品の提供や、書き損じはがきなどについてはもう少し協力がほしかったと思います。

職業奉仕賞について今年度は該当者の候補がなく見送られました。

クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、環境保全、新世代活動の5つが担当でありましたが一応それぞれ活動しました。ただ社会的ニーズを把握して、それにこたえられるような活動まで至りませんでした。

2月20日の2600地区職業奉仕セミナーに渡辺会長、掛川次期会長と3人で参加し「職業奉仕はロータリーの金看板である」のテーマに従い各クラブの職業奉仕について勉強させていただきました。

「2015～2016 年度を顧みて」 ロータリー財団・米山記念奨学会委員会 青松 英和 委員長

ロータリー財団や米山記念奨学会への理解を深める活動に関しては、積極的にセミナーに参加したり留学生を招いて卓話をしてもらったり、従来通りの活動は出来ましたが、それ以上の枠を広げた活動は残念ながら出来ませんでした。

ロータリー財団の財政基盤の強化として会員一人当たり150ドルの寄付と、米山記念奨学会の財政基盤の強化の為一人当たり20,000円の寄付金を目標に掲げて活動も目立った成果は挙げられておりません。

ロータリー財団寄付金 1,600ドル

米山記念奨学会寄付金 240,000円

近年ロータリーの活動が諸々の要因を以て停滞していることは、多くの会員の皆さんが指摘するところではありますが、ロータリー活動の意義に異を唱える方はおりません。その崇高な目的に向かって今後も私なりに微力を尽くしてまいりたいと考えております。皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。